

## 平成 27 年 12 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 27 年 12 月 17 日（木）午後 3 時 30 分～午後 5 時

2. 場 所 市立公民館・中央地区公民館 3 階 講座室 4

### 3. 出席者

委員長 谷口 馨 委員長職務代理者 野口 和江 委員 中野 俊勝  
委員 川岸 靖代 教育長 樋口 利彦

### 4. 事務局出席者

・教育総務部長 西川 照彦 ・学校教育部長 須賀 俊介 ・生涯学習部長 松阪 正登  
・総務課長 大西 謙次 ・学校管理課長 古谷 利雄 ・産業高校学務課長 山本 徹雄  
・産業高校教頭（全日制） 汐崎 可寿美 ・学校教育課長 松村 慎治  
・人権教育課長 阪本 美奈子 ・生涯学習課長 大和 昇  
・理事兼スポーツ振興課長 直 清司 ・郷土文化室長 小堀 頼子  
・図書館長 玉井 良治 ・総務課参事 中野 忠一 ・総務課参事 高井 哲也

開会 午後 3 時 30 分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に川岸委員を指名した。

傍聴人 1 名。

#### ○谷口委員長

ただいまから、12 月定例教育委員会会議を開催します。

### 報告第 74 号 全小中学校及び産業高等学校への寄附について

#### ○谷口委員長

報告第 74 号 全小中学校及び産業高等学校への寄附について、事務局から説明をお願いします。

#### ○古谷学校管理課長

報告第 74 号 全小中学校及び産業高等学校への寄附についてでございます。

品名は図書一式、換算額で 1,754,020 円で学校教育のため、岸和田市町会連合会から平成 27 年 12 月 4 日にご寄附いただきました。

#### ○中野委員

地域の方々からご支援いただき、大変心強いことです。聞いた話ですが、町会連合会でまとまったお金になったので、子供たちに活用してもらおうと図書購入になったということです。

図書の充実は、本当に有り難いことで感謝申し上げます。

## 報告第75号 第22回産業教育フェアの開催について

### ○谷口委員長

報告第75号 第22回産業教育フェアの開催について、事務局から説明をお願いします。

### ○山本産業高校学務課長

報告第75号 第22回産業教育フェアの開催についてでございます。

産業高等学校デザインシステム科の生徒が、学習成果の集大成を作品として表現し、展示・発表することで、今後のデザインへの新たな目標を発見するとともに、専門教育への理解を深めることを目的として、第23回デザインシステム科卒業制作展を行います。平成28年1月15日（金）から17日（日）の3日間、文化会館（マドカホール）展示場において、服飾、シルクスクリーン印刷、染色、木工、陶芸、デザインパネル、映像作品など約120点を展示するとともに、1月17日（日）の午後1時30分から午後3時30分までマドカホール大ホールにおいて、生徒自作デザイン衣装によるファッションショーを行います。周知の方法は、広報きしわだ1月号に掲載予定です。

### ○野口委員長職務代理者

昨年、ファッションショーを見せていただき、生徒の集大成で感動しました。素晴らしいショーですので、メディアにもしっかり宣伝をして少しでもニュースで流してもらえれば、産業高校の宣伝になるのではないかと思います。しっかりと見ていただければうれしいと思います。

### ○中野委員

生徒の成果の発表ですので、非常に力が入っていると思います。“産業教育フェア”と同じ名称で大阪府において、職業学科を設置する府内の公立、私立の高等学校の生徒に職業教育の成果等を総合的に発表する場として、大阪府産業教育フェアが今年も10月中旬に開催されました。行かれた方の報告では、入場者数の総数で1万1千人だったと聞いています。岸和田市立産業高校の作品も出展されていたということです。他の高校からは、商業科、情報科関連の学校も出展がありました。佐野工科高校は、メインステージでファッションショーをしているので、これに負けないくらいの内容であれば、是非、発表してほしかったと思います。

去年、産業教育フェアで学校として岸和田らしさを発表してほしいと言いました。岸和田出身のデザイナーの指導を、直接は無理としても系列の指導を受けることが出来ればメディアに載りやすい材料になると思いますので、出来ればそのような努力もしてもらえればと思っています。産業高校は3学科ありますので、デザインシステム科だけではなく、商業科、情報課の3学科揃っての発表を工夫してもらっても良いと思います。

### ○谷口委員長

発表する場を持つことは、非常に張り合いにもなると思いますので、よろしくをお願いします。

## 報告第76号 平成27年度 岸和田市教育フォーラムについて

### ○谷口委員長

報告第76号 平成27年度 岸和田市教育フォーラムについて、事務局から説明をお願いします。

### ○松村学校教育課長

報告第76号 平成27年度 岸和田市教育フォーラムについてでございます。

内容につきましては、“子どもが輝く学校力の向上をめざして～みんなが輝くまち 岸和田～”をテーマに岸和田市内幼稚園・小学校・中学校の実践発表を通して、岸和田市における学校力の向上、教育内容の普及啓発を図ることを目的としています。平成28年1月27日(水)午後1時30分から午後5時まで、岸和田市立久米田中学校で開催いたします。対象者は、学校関係者、市民及び保護者です。午後1時30分から午後2時20分まで、全1・2年生の教室において、公開授業を行います。その後、体育館に移動してパネルディスカッションを行い、その内容を皆様へ発信していきたいと考えています。実践発表校は、八木幼稚園、天神山小学校及び久米田中学校でございます。発表校の選定につきましては、幼稚園、小学校とも、これまでの実践が優れている、取組みとして一体となって進めている、また今回のテーマに資している点を考えました。指導講評ですが、大阪府教育センター教育企画部企画室長 南部様をお願いしております。案内ですが、府内各市町村へも発信しており、できるだけ多くの方に参加していただけるよう参加を募っているところでございます。

### ○中野委員

教育フォーラムの実施に向けて、努力いただき感謝申し上げます。教育委員が市内の学校園を訪問して、各学校園で特色ある教育活動を実践しておられるのを見学しました。このような素晴らしい取組みは、全市内に共有して互いに教育力を高めあうべきだ、と考え教育フォーラムの実施を事務局へ働きかけたということです。二年かけて検討していただいた結果ですので、成果を期待するところです。そのためにも多数の参加を願いたいと思っております。今年5月の市PTA協議会総会で教育フォーラムについての予告案内をさせていただきました。また、学力向上には家庭の協力が不可欠ですので、応募者の理解を深めていただくためにも、さらに地元の参加者を募って賑わせていただきたいと思います。なお、今回の指導助言者に南部室長ですが、かつて現職のときにいろいろ協力いただいた先生で、どのような話をしてもらえるのか楽しみにしております。

### ○野口委員長職務代理者

対象は市民となっておりますが、どのように周知されていますか。

### ○松村学校教育課長

PTA協議会でPTAの方にお伝えすることと併せて、学校へ案内を送っていますので目に触れる場所に掲示していただいたり、視覚的な部分でも働きかけたいと思います。また、webでの案内もしていければと考えています。スペースの関係もありますが、できるだけそういう方法を取りながら進めていければと思います。

**○谷口委員長**

初めての試みですので、市議員の方にも案内していただいて、たくさんの方が来ていただ  
いて見ていただければ良いのではないかと思います。

**報告第 77 号 第 69 回岸和田市民駅伝競走大会の実施について**

**○谷口委員長**

報告第 77 号 第 69 回岸和田市民駅伝競走大会の実施について、事務局から説明をお願いします  
す。

**○直スポーツ振興課長**

第 69 回岸和田市民駅伝競走大会につきましては、平成 28 年 1 月 17 日（日）に、葛城運動  
広場から稲葉・山直中周回コースの全 20.74 km を 6 区に分けて実施するもので、男子の部及び  
女子の部がございます。周知につきましては、広報きしわだ 11 月号に掲載しております。年  
明けに監督者会議を開催し、注意喚起を行います。公道を走る競技のため警察の協力もいただ  
きながら、無事に終わることを考えております。

**○谷口委員長**

何か事故があったときの救護班の手配はされていますか。

**○直スポーツ振興課長**

日赤をお願いをしております。また、車両も最後尾でつけさせていただき、本部にも体制を  
取っていただいております。

**○野口委員長職務代理者**

参加チーム数はどれくらいになりそうですか。

**○直スポーツ振興課長**

予定どおり、おおむね 50 チームです。

**報告第 78 号 特別図書整理による図書館の休館について**

**○谷口委員長**

報告第 78 号 特別図書整理による図書館の休館について、事務局から説明をお願いします。

**○玉井図書館長**

報告第 78 号 特別図書整理による図書館の休館についてでございます。

特別図書整理（蔵書点検）のため、八木・桜台図書館は平成 28 年 1 月 20 日（水）から 1 月  
24 日（日）、旭・山直・春木図書館は平成 28 年 1 月 27 日（水）から 2 月 2 日（火）、本館は平  
成 28 年 2 月 7 日（日）から 2 月 14 日（日）まで休館いたします。特別図書整理期間の選定に  
つきましては、利用者の比較的多い時期、ゴールデンウィーク及び年末年始を避け、利用者へ  
の利便性を考慮しまして、本館と分館で時期をずらして選定いたしました。周知につきましては  
、広報きしわだ 1 月号や図書館だよりの 1 月・2 月号、市ホームページ、各図書館内の掲示、  
としょかんカレンダーに記載しております。

なお、休館の最終日が日曜日となっておりますが、月曜日は本来の休館日であるため、周知する際は最終日を月曜日としています。

**○中野委員**

三年前に本市図書館の利用登録者数が約5万人で人口の約25%、年間の貸出総数は約110万冊と伺いました。現在は、桜台と八木図書館が加わり、もう少し増えていると思いますが、多数の蔵書のデータベース化が終わっているかどうか。

もう一点、電子図書の貸し出しについての検討はされているのでしょうか。

**○玉井図書館長**

データベース化ですが、市の図書館として所有する書籍等が56～57万件あり、全てデータベース化しております。電子図書につきましては、著作権のこともあり全国的に進んでいません。本格的な検討はまだ行っていませんが、世間の流れや予算面等を見ながら考えていきたいと思えます。

**○中野委員**

立ち遅れないよう、しっかりと検討してもらいたい。

**○谷口委員長**

報告は以上です。他に何かございますか。

**○松村学校教育課長**

先月報告いたしました保護者向けリーフレットについて、ご意見をいただき修正させていただきました箇所について報告させていただきます。(修正箇所の説明)

もう一点、12月28日に浪切りホールで学力向上実践交流会を開催いたします。実践報告は新条小学校と北中学校で、その後、「確かな学力を育む授業づくり」のテーマで大阪教育大学大学院 森田教授の講演を行います。

**○谷口委員長**

リーフレットも見やすくなりました。是非、家庭で見ただけのようにお願いします。

他にないようですので、続いて議案の審議に移ります。

**議案第64号 平成28年度当初予算要求について**

**○谷口委員長**

議案第64号 平成28年度当初予算要求について、事務局から説明をお願いします。

**○各担当課長**

歳出・歳入の順に、特に重要な事業、前年度と変わった事業、新規事業について、主なものを説明

**○野口委員長職務代理者**

きしわだ自然資料館入場料、市民体育館スポーツ教室受講料が減っていますが、入場者数や受講者数が減っているのが原因でしょうか。

**○小堀郷土文化室長**

自然資料館の入場者数は、減ってきています。毎月、入場者数の統計を取っていますので、統計に基づいて算出しています。平成 24 年度に入場者数は増加しましたが、以降減少しています。

**○直スポーツ振興課長**

市民体育館スポーツ教室受講料につきましては、ジュニアソフトテニス、バスケットボール、トランポリン、硬式テニス、初心者水泳教室等を含んで、平成 25 年度約 7,600 人が平成 26 年度約 5,300 人となっています。平成 27 年度につきましては、未だ途中ですが横ばい傾向だと考えています。

**○谷口委員長**

大規模改造工事の春木中学校とありますが、来年以降も他の中学校へ展開していくのですか。

**○古谷学校管理課長**

そうです。

**○谷口委員長**

公民館が老朽化していると説明がありましたが、館長から耐震化工事をするコミュニティの場所がなくなると聞きました。避難場所になっていると思いますが、耐震化工事は出来ないのですか。

**○大和生涯学習課長**

耐震診断は完了して、耐震化工事も進んできていますが、平成 28 年度の春木地区公民館の耐震化工事が最終になります。耐震化工事が出来ていない館もあります。

**○谷口委員長**

そこは建て替えも検討しているのですか。

**○大和生涯学習課長**

はい。

**○中野委員**

高齢者大学バス代等本人負担金で“支払い方法変更のため”とありますが、どのように変わったのですか。

傷害保険等加入者負担金で、何の参加者の負担金なのか教えていただきたい。

**○大和生涯学習課長**

高齢者大学は地区公民館で開設している高齢者大学ですが、その中で社会見学を実施しております。社会見学に行く際のバス代につきまして、一部市が補助する制度がありましたが、受益者負担の考えにより参加者からの参加費を市の歳入で受けてバス代を支出する流れになりましたが、分かりにくい部分もありますので、歳入で受けずに支援する額のみ支出するか、最終的にどうするか協議しているところです。傷害保険についても同じです。

**○中野委員**

日本海事科学振興財団による支援、阪南 2 区人口干潟保全調査事業委託金の支出内容がかなり絞られていると思いますが、どの歳出と対応していますか。

○小堀郷土文化室長

自然資料館普及・展示事業で支出されています。この助成金を受けて、様々な展示や研究活動、調査活動をするための講師謝礼や講演会開催で支出しています。

○中野委員

干潟の渡り鳥や生き物の調査の内容になるのですね。使い道が薄まるということはなく、それぞれの目的に使っていくということですね

○小堀郷土文化室長

そうです。

○中野委員

教職員研修・育成事業で教育フォーラムのことが記載されています。教育フォーラムは今年度から取り組んでいただきますが、成果を積み上げていくことが大事なので、是非、継続をお願いしたい。

読書活動事業の図書館コーディネーターですが、中学校にも週2日配置していただき学力向上にも直結しますので、是非、実現してもらいたい。

特別支援教育支援事業で、学校現場では介助員を増やしていただき、非常に助かったという声を聞いていますので、是非、実現してもらいたい。

○中野委員

小学校整備事業と中学校整備事業と関連しまして、10月下旬に新聞記事で会計検査院の抽出調査で大阪や千葉など20府県の4,338の公立小中学校での定期検査で外壁にひび割れや火災報知機の不備、雨漏りなどを見つけながら、1年以上補修せず放置されていたケースが延べ4万件近くあり、その主な理由は財政難のためと記事が出ていました。それに対して文部科学省に優先順位を付けて計画的に補修を行うよう自治体への指導を求めたとありました。関連した事態が、本市になかったのかどうか教えてください。

○古谷学校管理課長

定期報告につきましては、公共施設マネジメント課という部署がありますので、その部署と絡めながら長寿命化も含めて、今後、計画を立てていかなければならないと認識しています。管理事業の中で不具合については修繕費として入れています。大々的なものについては、年次的にしていかなければならないと思いますし、それ以外の部分につきましては、修繕で対応したいと思い要求しています。

○中野委員

小学校の外国語活動事業は減少して、中学校の外国語教育事業でALTを増やして11人となっていますが、小学校の事業とリンクしているのですね。中学校で増やすことによって、小学校へ派遣を増やすということですね。すごく良いことだと思います。子供にきれいな発音をリスニングで聞かせることが、きれいな発音につながりますので非常に大事なことです。小学校では3・4年生に外国語活動を前倒しする流れもありますし、中学校にALTが増え、小学校にも対応できるので実現してもらいたい。

**○野口委員長職務代理者**

ALTの協力のもと担任が外国語活動の授業を進めていくことが基本だと思いますが、今回、減額の要求になっていますが何が減ったのでしょうか。

**○松村学校教育課長**

今年度、外国語活動補助員2名計上しているところを1名に減らし、その代わりに中学校へ11名配置され、各小学校にALTが行くようにしています。あわせて、今後、外国語教育が小学3・4年生におりてくることを見越して、英語教育研修の支援のための報償費及び教材費を計上しています。合計で1名減した分が減額になっています。

**○野口委員長職務代理者**

外国語活動は長い間積み重ねてこられていますので、現場が外国語活動に対してきちんとできるようになったと思います。担任が指導するということがおりてきた当時、大変だということで、学校中で研修をしました。そのあたりについては、かなり安心できる状況になってきたと考えて良いでしょうか。

**○松村学校教育課長**

補助員の活動により、現場の先生がどのように進めていけば良いか、スキルの部分も身に付いてきている状況だと思います。

**○中野委員**

ALTのきれいな発音をできるだけ活用していくことを優先しなければならないと思います。ALTが入ることによって、子供たちだけでなく先生の力量も上がりますので、ALTを増やすことを実現していただきたいと思います。

**○野口委員長職務代理者**

幼稚園費の一時預かり事業で、今年度は保安員が入っていたと思いますが、来年度はいなくなるのでしょうか。

**○大西総務課長**

一時預かり事業について、園ごとに体制を見直しているところです。預かり保育の状況や3歳児保育が始まることによって配置の重点をどこに置くのかを考え、保安員及び補助員を含めて体制を考えているところです。

**○中野委員**

地域教育支援活動事業の子供の居場所づくり事業について、安心・安全な子供の居場所づくりは大事なことだと思いますが、“少年教室から”と記載があり、去年と変わっているのか教えてください。

**○大和生涯学習課長**

少年教室につきましては、現在、ジュニアオーケストラ、陶芸教室、科学教室及び剣道教室の4教室の開設をしております。そのうち、剣道教室と科学教室につきましては、平成27年度をもって終了する方向です。平成28年度から剣道教室につきましては、新たな子供居場所づくり事業として府補助金を受けながら、同じ剣道教室を開設します。科学教室につきましては



は、科学技術センターの廃止に伴いまして、場所を借りて平成 28 年度から別の工作等の分野の少年教室に似た居場所づくり事業としての開設を調整しているところです。

○中野委員

青少年対策事業のスクールガードリーダーですが、去年も要求しましたが実現しませんでした。子供たちの安心・安全が一番気になることですので、是非、実現してもらいたい。

○谷口委員長

他にないようですので、原案のとおり承認いたします。

これもちまして、12月の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午後5時

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員